

報道関係各位

2018年4月4日

慶應義塾大学 SFC 研究所
福岡県立東筑高等学校

論理的な論述力指導法のテキスト
『論理コミュニケーション 第3版』を無償で公開
～文部科学省・全国高等学校教育改革研究協議会特設 WEB サイト他で公開～

慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザイン・ラボラトリ（神奈川県藤沢市、以下 SFC 研究所）と福岡県立東筑高等学校（北九州市八幡西区、以下東筑高校）は、『論理コミュニケーション 第3版』を、全国の高校と高校生の誰もが無償で自由に利用できるように公開します。これは、SFC 研究所の 15 年にわたる研究により培った論理的な論述力育成及び計測ノウハウと、東筑高校による 5 年間の高校現場での授業「トータルロジックス」で培った指導ノウハウをテキストとして編集したものです。

1. 『論理コミュニケーション』について

『論理コミュニケーション』は、多数派に依存しないで自らの主張を論理的に主張する実践力を育むことを目的とした「論理的に聴く」「論理的に構築する」「論理的に伝える」といった社会で必須とされるコミュニケーション力を習得するための実践的テキストです。2003年にSFC研究所で基礎研究が開始され、その研究成果は、第1版は2011年、第2版は2015年にいずれも慶應義塾大学出版会より出版されました。

同時に、全国の先進的な中学・高校は、独自に設計可能な授業である「学校設定科目」や「総合的な学習の時間」において「論理的な論述力(論理コミュニケーション力)授業」を実践してきました。

今回、SFC 研究所と東筑高校は、これまで書籍として有償(定価 1,800 円)で提供していた「論理的な論述力(論理コミュニケーション力)授業」の教本を共同で編集し WEB 上で無償で公開することになりました。これは、論理的な論述力を指導する教本を無償で提供することにより、広く社会に貢献することを目的としています。

これにより、全国の高校の先生は、『論理コミュニケーション 第3版』をWEBサイトからダウンロードし、生徒部数を印刷し、自らが行う論理的な論述力指導に活用することができます。また、高校生も論理的な論述力を自習することが可能になります。

2. 『論理コミュニケーション 第3版』の公開について

『論理コミュニケーション 第3版』は、以下のWEBサイトで公開されています。

文部科学省 URL : http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kaikaku/sesaku/1403222.htm

SFC 研究所プラットフォームデザイン・ラボラトリ URL : <https://goo.gl/DQeD9A>

東筑高校 URL : <http://tochiku.fku.ed.jp/Default2.aspx> (近日公開予定)

【参考】

慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザイン・ラボラトリ

人工物である協働(プラットフォームと呼びます)の設計メカニズムを研究する、慶應義塾大学ほか全国の大学の研究者による研究集団。特に「論理コミュニケーション」研究として、全ての研究開発を高校と大学の教員の協働によって推進している点が特徴的です。

福岡県立東筑高等学校

産学官のみならずスポーツ・芸術界で活躍する卒業生を数多く輩出してきた九州を代表する公立高校。2018年には創立120年を迎えます。また、新たな教育の探求も盛んであり、高大連携による高校生の論述力育成授業「トータルロジックス」で全国の高校の注目を集めています。

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。
※本リリースは報道各社社会部等に送信させていただいております。

【本件のお問合せ先】

慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザイン・ラボラトリ
梅嶋真樹(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授)
TEL : 0466-49-3557

福岡県立東筑高等学校
今任弘之(副校長)
TEL : 093-691-0050

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当
Mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp
TEL : 0466-49-3436
FAX : 0466-49-3594